

大項目	中項目	情報提供項目	回答					
製造管理及び品質管理・安定供給体制・リスクマネジメント	流通経路	流通経路 ・卸経由か、販社経由か、直販か	流通経路		主に卸経由			
			取引先		広域特約店ほか			
	納品体制	卸業者が納期を指定する場合に、当該指定納期に配送する体制の整備	指定納期に配送する体制を確保している。					
	適正在庫の確保	品切れ品目数	品切れ品目数（過去一年間）		0品目			
		平均社内在庫・流通在庫	社内在庫、流通在庫の合計		平均3.0ヶ月以上確保			
	注文先	注文先	広域特約店ほか					
	製造管理及び品質管理（GMP・GQP）体制	医薬品医療機器法の遵守状況① 自社又は第三者により、各品目に係る要求事項（承認事項等）の確認計画、実施率及び確認結果	2025年度 確認計画：30品目（全品目の16.6%） 確認結果：適合：21品目、要改善：9品目、不適合：0品目 ※第三者により確認した品目数：0品目					
		医薬品医療機器法の遵守状況② 自社又は第三者による製造所（自社及び委託先）の確認計画、実施率及び確認結果	2025年度 確認計画：55製造所（全製造所の32.7%） 確認結果：適合：23製造所、不適合：0製造所（実施率41.8%） ※第三者により確認した製造所数：4製造所					
		医薬品医療機器法の遵守状況について、経営層（兼事業務責任役員など）の確認日	確認年月日：2025年12月15日 確認結果：問題なし					
	安定供給体制の確保	「安定供給管理責任者」「安定供給責任者」を定め、安定供給マニュアルに基づき運用、自社又は第3者により点検を実施している。	点検年月日：2025年10月1日 点検結果：総合的な判断により問題なし 点検方法：自社					
	安定供給に必要な生産体制の確保	医薬品、原料、資材の在庫管理の責任者及び担当者の有無と把握状況	「安定供給責任者」及び「在庫管理担当者」を定め、社内在庫管理を把握、管理している。					
		製造ラインのトラブルに対する回避対応マニュアルの有無と対応の内容	設備毎に点検基準・点検頻度を設定し、マニュアル化している。 またマニュアルを定期的に見直し、予防措置／再発防止を実施している。					
限界在庫量、安定供給警戒レベルの設定の有無（特に、供給量の非常に多い医薬品、自社のシェアが高い医薬品）		製品の標準的な在庫量は、社内在庫及び流通在庫を合わせて、平均3.0ヶ月以上となるよう調整している。 また特段の事情がある製品については実情に応じた在庫月数を設けて管理している。						
原薬製造所の管理体制		原薬製造所と品質取り決めを行うとともに、定期的な監査により原薬製造所での管理体制を確認している。						
品切れ発生時の対応	品切れが発生した場合の手順の設定の有無 ・医療現場への迷惑を最小限にする体制となっているか ・再発防止策につなげているか	安定供給に支障をきたした場合の対応に関する手順を作成し、運用している。品切れ発生時には自社ホームページにおいて公表するとともに、医療機関等に迅速に情報提供している。 必要に応じて同種品のメーカーに連絡を取り、代替薬の情報を提供している。支障をきたした原因を分析し、再発防止に努めている。						
回収実績	回収実績（3年程度）		2023年度	2024年度	2025年度			
		クラスⅠ	－	－	－			
		クラスⅡ	－	2	1			
		クラスⅢ	－	－	－			
販売中止	販売中止の場合の情報提供	販売中止する場合には原則6ヶ月前までに医療機関等に情報提供している。						
	販売開始後7年以内に製造中止した品目数（名称変更は含まない）	販売中止品目数（直近5年間）		1品目				
情報収集・提供体制等	医療機関等への情報提供	自社や業界団体のホームページへの掲載を含め、資料請求への迅速な対応体制の確保 ・DI情報 ・電子添文 ・インタビューフォーム ・生物学的同等性試験、溶出試験データ ・安定性試験データ ・配合変化試験データ ・副作用データ ・患者用指導せん ・緊急安全性情報 ・「使用上の注意」改訂のお知らせ／等	製品資料については、自社ホームページに掲載のほか、MRの訪問による迅速な情報提供体制を確保している。					
			学術部門		くすり相談室		電話：0120-956-792	
			MRの訪問体制		MRが訪問できる体制を確保		MR数：179名（2026年4月1日現在）	
			安全性部門		安全管理一課 076-479-9175			
					安全管理グループ：31名（2026年4月1日現在）			
			供給等に関する情報提供	医薬品目毎の採用実績に関する情報提供	個別にお問い合わせください。 お問い合わせ先：担当MRもしくはくすり相談室（電話：0120-956-792）			
			普及啓発活動	医療関係者に対するMR/学術部門等による説明会の実施状況（業界団体としての活動も含む）	自社MR、学術担当者による説明会、Webセミナーを実施。			
				患者・国民向けの普及啓発活動の実施状況（業界団体としての活動も含む）	一般向けサイトやアプリの運用（女性のための健康支援LiLuLa、生理痛情報ナビ）。 プレスリリース、ホームページ等での一般・患者向けの情報提供。 日本製薬工業協会に加盟しての活動、日本バイオシミラー協議会理事会社としての活動。			
	都道府県協議会への参画	都道府県協議会への活動に参加の有無（業界団体としての活動も含む）	富山県薬業連合会及び富山県医薬品工業協会に加盟し、ジェネリック委員会等に参加。					
	企業情報	株式上場	東京証券取引所プライム市場上場					
業務停止等の重大な行政処分の有無（5年以内）		なし						

大項目	中項目	情報提供項目	回答				
製造管理及び品質管理・安定供給体制・リスクマネジメント	流通経路	流通経路 ・卸経由か、販社経由か、直販か	流通経路		主に卸経由		
			取引先		広域特約店ほか		
	納品体制	卸業者が納期を指定する場合に、当該指定納期に配送する体制の整備	指定納期に配送する体制を確保している。				
	適正在庫の確保	品切れ品目数	品切れ品目数（過去一年間）		3品目		
		平均社内在庫・流通在庫	社内在庫、流通在庫の合計		平均3.0ヶ月以上確保		
	注文先	注文先	広域特約店ほか				
	製造管理及び品質管理（GMP・GQP）体制	医薬品医療機器法の遵守状況① 自社又は第三者により、各品目に係る要求事項（承認事項等）の確認計画、実施率及び確認結果	2024年度 確認計画：148品目（全品目の81.3%） 確認結果：適合：104品目、要改善：44品目、不適合：0品目 ※第三者により確認した品目数：0品目				
		医薬品医療機器法の遵守状況② 自社又は第三者による製造所（自社及び委託先）の確認計画、実施率及び確認結果	2024年度 確認計画：71製造所（全製造所の39.2%） 確認結果：適合：42製造所、不適合：0製造所（実施率59.2%） ※第三者により確認した製造所数：10製造所				
		医薬品医療機器法の遵守状況について、経営層（兼事業務責任役員など）の確認日	確認年月日：2025年1月27日 確認結果：問題なし				
	安定供給体制の確保	「安定供給管理責任者」「安定供給責任者」を定め、安定供給マニュアルに基づき運用、自社又は第3者により点検を実施している。	点検年月日：2024年10月1日 点検結果：総合的な判断により問題なし 点検方法：自社				
	安定供給に必要な生産体制の確保	医薬品、原料、資材の在庫管理の責任者及び担当者の有無と把握状況	「安定供給責任者」及び「在庫管理担当者」を定め、社内在庫管理を把握、管理している。				
		製造ラインのトラブルに対する回避対応マニュアルの有無と対応の内容	設備毎に点検基準・点検頻度を設定し、マニュアル化している。 またマニュアルを定期的に見直し、予防措置／再発防止を実施している。				
限界在庫量、安定供給警戒レベルの設定の有無（特に、供給量の非常に多い医薬品、自社のシェアが高い医薬品）		製品の標準的な在庫量は、社内在庫及び流通在庫を合わせて、平均3.0ヶ月以上となるよう調整している。 また特段の事情がある製品については実情に応じた在庫月数を設けて管理している。					
原薬製造所の管理体制		原薬製造所と品質取り決めを行うとともに、定期的な監査により原薬製造所での管理体制を確認している。					
品切れ発生時の対応	品切れが発生した場合の手順の設定の有無 ・医療現場への迷惑を最小限にする体制となっているか ・再発防止策につなげているか	安定供給に支障をきたした場合の対応に関する手順を作成し、運用している。品切れ発生時には自社ホームページにおいて公表するとともに、医療機関等に迅速に情報提供している。 必要に応じて同種品のメーカーに連絡を取り、代替薬の情報を提供している。支障をきたした原因を分析し、再発防止に努めている。					
回収実績	回収実績（3年程度）			2022年度	2023年度	2024年度	
		クラスⅠ		－	－	－	
		クラスⅡ		2	－	2	
		クラスⅢ		－	－	－	
販売中止	販売中止の場合の情報提供	販売中止する場合には原則6ヶ月前までに医療機関等に情報提供している。					
	販売開始後7年以内に製造中止した品目数（名称変更は含まない）	販売中止品目数（直近5年間）		3品目			
情報収集・提供体制等	医療機関等への情報提供	自社や業界団体のホームページへの掲載を含め、資料請求への迅速な対応体制の確保 ・DI情報 ・電子添文 ・インタビューフォーム ・生物学的同等性試験、溶出試験データ ・安定性試験データ ・配合変化試験データ ・副作用データ ・患者用指導せん ・緊急安全性情報 ・「使用上の注意」改訂のお知らせ／等	製品資料については、自社ホームページに掲載のほか、MRの訪問による迅速な情報提供体制を確保している。				
		学術部門の連絡先	くすり相談室		電話：0120-956-792		
		MRの訪問体制	MRが訪問できる体制を確保		MR数：166名（2025年4月1日現在）		
		安全性部門	安全性情報に係る緊急連絡体制		安全管理一課 076-479-9175		
			安全管理部門の体制		安全管理グループ：27名（2025年4月1日現在）		
		供給等に関する情報提供	医薬品目毎の採用実績に関する情報提供	個別にお問い合わせください。 お問い合わせ先：担当MRもしくはくすり相談室（電話：0120-956-792）			
		普及啓発活動	医療関係者に対するMR/学術部門等による説明会の実施状況（業界団体としての活動も含む）	自社MR、学術担当者による説明会、Webセミナーを実施。			
			患者・国民向けの普及啓発活動の実施状況（業界団体としての活動も含む）	一般向けサイトやアプリの運用（女性のための健康支援LiLuLa、生理痛情報ナビ）。 プレスリリース、ホームページ等での一般・患者向けの情報提供。 日本製薬工業協会に加盟しての活動、日本バイオシミラー協議会理事会社としての活動。			
	都道府県協議会への参画	都道府県協議会への活動に参加の有無（業界団体としての活動も含む）	富山県薬業連合会及び富山県医薬品工業協会に加盟し、ジェネリック委員会等に参加。				
企業情報	株式上場	東京証券取引所プライム市場上場					
	業務停止等の重大な行政処分の有無（5年以内）	なし					

大項目	中項目	情報提供項目	回答			
製造管理及び品質管理・安定供給体制・リスクマネジメント	流通経路	流通経路 ・卸経由か、販社経由か、直販か	流通経路		主に卸経由	
			取引先		広域特約店ほか	
	納品体制	卸業者が納期を指定する場合に、当該指定納期に配送する体制の整備	指定納期に配送する体制を確保している。			
	適正在庫の確保	品切れ品目数	品切れ品目数（過去一年間）		8品目	
		平均社内在庫・流通在庫	社内在庫、流通在庫の合計		平均3.0ヶ月以上確保	
	注文先	注文先	広域特約店ほか			
	製造管理及び品質管理（GMP・GQP）体制	医薬品医療機器法の遵守状況① 自社又は第三者により、各品目に係る要求事項（承認事項等）の確認計画、実施率及び確認結果	2023年度 確認計画：45品目（全品目の29.6%） 確認結果：適合：45品目、要改善：0品目、不適合：0品目 ※第三者により確認した品目数：0品目			
		医薬品医療機器法の遵守状況② 自社又は第三者による製造所（自社及び委託先）の確認計画、実施率及び確認結果	2023年度 確認計画：77製造所（全製造所の35%） 確認結果：適合34製造所、不適合0製造所（実施率44.1%） ※第三者により確認した製造所数：なし			
		医薬品医療機器法の遵守状況について、経営層（兼事業務責任役員など）の確認日	確認年月日：2024年1月30日 確認結果：問題なし			
	安定供給体制の確保	「安定供給管理責任者」「安定供給責任者」を定め、安定供給マニュアルに基づき運用、自社又は第3者により点検を実施している。	点検年月日：2024年6月25日 点検結果：総合的な判断により問題なし 点検方法：自社			
	安定供給に必要な生産体制の確保	医薬品、原料、資材の在庫管理の責任者及び担当者の有無と把握状況	「安定供給責任者」及び「在庫管理担当者」を定め、社内在庫管理を把握、管理している。			
		製造ラインのトラブルに対する回避対応マニュアルの有無と対応の内容	設備毎に点検基準・点検頻度を設定し、マニュアル化している。 またマニュアルを定期的に見直し、予防措置／再発防止を実施している。			
限界在庫量、安定供給警戒レベルの設定の有無（特に、供給量の非常に多い医薬品、自社のシェアが高い医薬品）		製品の標準的な在庫量は、社内在庫及び流通在庫を合わせて、平均3.0ヶ月以上となるよう調整している。 また特段の事情がある製品については実情に応じた在庫月数を設けて管理している。				
原薬製造所の管理体制		原薬製造所と品質取り決めを行うとともに、定期的な監査により原薬製造所での管理体制を確認している。				
品切れ発生時の対応	品切れが発生した場合の手順の設定の有無 ・医療現場への迷惑を最小限にする体制となっているか ・再発防止策につなげているか	安定供給に支障をきたした場合の対応に関する手順を作成し、運用している。品切れ発生時には自社ホームページにおいて公表するとともに、医療機関等に迅速に情報提供している。 必要に応じて同種品のメーカーに連絡を取り、代替薬の情報を提供している。支障をきたした原因を分析し、再発防止に努めている。				
回収実績	回収実績（3年程度）			2021年度	2022年度	2023年度
		クラスⅠ		－	－	－
		クラスⅡ		6	2	－
		クラスⅢ		1	－	－
販売中止	販売中止の場合の情報提供	販売中止する場合には原則6ヶ月前までに医療機関等に情報提供している。				
	販売開始後7年以内に製造中止した品目数（名称変更は含まない）	販売中止品目数（直近5年間）		3品目		
情報収集・提供体制等	医療機関等への情報提供	自社や業界団体のホームページへの掲載を含め、資料請求への迅速な対応体制の確保 ・DI情報 ・電子添文 ・インタビューフォーム ・生物学的同等性試験、溶出試験データ ・安定性試験データ ・配合変化試験データ ・副作用データ ・患者用指導せん ・緊急安全性情報 ・「使用上の注意」改訂のお知らせ／等	製品資料については、自社ホームページに掲載のほか、MRの訪問による迅速な情報提供体制を確保している。			
		学術部門	学術部門の連絡先	くすり相談室		電話：0120-956-792
		MRの訪問体制	MRが訪問できる体制を確保		MR数：172名（2024年4月1日現在）	
	安全性部門	安全性情報に係る緊急連絡体制	安全管理一課 076-479-9175			
		安全管理部門の体制	安全管理グループ 29名（2024年4月1日現在）			
	供給等に関する情報提供	医薬品目毎の採用実績に関する情報提供	個別にお問い合わせください。 お問い合わせ先：担当MRもしくはくすり相談室（電話：0120-956-792）			
	普及啓発活動	医療関係者に対するMR/学術部門等による説明会の実施状況（業界団体としての活動も含む）	自社MR、学術担当者による説明会、Webセミナーを実施。			
		患者・国民向けの普及啓発活動の実施状況（業界団体としての活動も含む）	一般向けサイトやアプリの運用（女性のための健康支援LiLuLa、生理痛情報ナビ）。 プレスリリース、ホームページ等での一般・患者向けの情報提供。 日本製薬工業協会に加盟しての活動、日本バイオシミラー協議会理事会社としての活動。			
	都道府県協議会への参画	都道府県協議会への活動に参加の有無（業界団体としての活動も含む）	富山県薬業連合会及び富山県医薬品工業協会に加盟し、ジェネリック委員会等に参加。			
企業情報	株式上場	東京証券取引所プライム市場上場				
	業務停止等の重大な行政処分の有無（5年以内）	なし				